

私は高校時代から美術系で学び、そのまま美術系短大、ガラスの専門学校へと進学しました。卒業後はガラス工房や七宝焼の会社で働きながら制作を続け、ものづくりに携わる日々を重ねてきました。しかし結婚・出産を機に活動を一度お休みすることに。双子の子育ては想像以上に慌ただしく、一日があつという間に過ぎ、時には世間から少し離れたような感覚を覚えながら、自分の気持ちの行き場を探していた時期でもありました。それでもその経験は、今の自分の土台になっていると感じています。

作家活動としては、主にキルンワークによるフュージング技法を用いて制作しております。年々わずかな歩みではありますが、できる限り制作を重ねていきたいと考えております。

ガラス工房「glass studio may」では、ガラス作品の制作や体験教室を行い、それぞれの「つくってみたい」という気持ちに寄り添う時間を大切にしています。

レンタルスペース「スイレン房」は、窓辺のガラスが印象的な落ち着いた空間で、撮影やワークショップなどにご利用いただいています。



Vivre
No. 380
2026.5.1

(撮影 吹田 哲二郎)

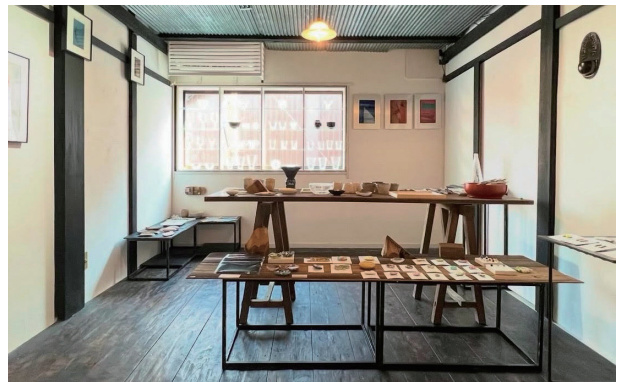


レンタルスペース「スイレン房」 ガラス工房「glass studio may」

「gallery 森ノ魚」では、多様な素材や表現による作品発表の場を提供しています。ギャラリーは藤森寮から隣の古民家へ移転し、昨年九月にオープンしました。長く空き家だった建物を掃除し、できるだけ本来の姿に近づけるよう手を入れました。古い建物に触れ、自分の感性で空間を整えられたことは、かけがえのない経験となりました。

紫野のこの界隈には、昔から住まわれている方々が多く、古い民家が今も残り、店舗として大切に使われています。この場所との出会いがきっかけで、ここで続けていくこと、積み重ねていくことを何より大切にしたいと思うようになりました。この場所があるからこそ生まれる出会い。偶然のようでいて、どこか必然のようなご縁。ものづくりの話、作家の話、古民家や古道具の話、子育てや地域のこと、たわいもない世間話まで。人と場所と場、人と人がゆるやかにつながり、そのご縁に感謝しながら、次へと循環していく場所でありたいと願っています。

この記事を読んでくださった皆さまと、いつかこの場所でお会いできる日を楽しみにしております。



gallery 森ノ魚

ガラス工房「glass studio may」
レンタルスペース「スイレン房」

京都西陣紫野東藤ノ森町にある古民家にて、安村さんがギャラリー、レンタルスペース、ガラス体験教室を運営している。

@GLASS_STUDIO_MAY

「gallery 森ノ魚」

@MORINOSAKANA_GALLERY

「暮らしを支える医療介護を創る」

(医) 永原診療会

京都市上京区千本五辻上る

☎461-0636

制作 びーぶる編集部 vivreoffice@gmail.com

表紙のひと

安村 聡美 (やすむら さとみ) さん

ガラス作家

山の風、
滝の音、
ときどき猫の声 ⑬

身を守るといふこと (前編)

自然界の生きものたちは、「身を守る」ということにかけて実に個性的だ。危険が近づけば逃げる。それが基本だが、もう少しひねりの効いたやり方もちこちで見られる。

たとえば、うっかり触れただけで「もう二度と近づきたくない」と思わせるような痛みを与える植物。いわば強烈な一発で記憶に刻み込むタイプ。トゲのある草木たちがそれだ。山で藪漕ぎをしている途中で、うっかりサルトリイバラをつかんで「痛っ」と大きな声をあげてしまうことがある。

一方で、毒キノコの中には、命に関わるほどではないが、食べたあとにしつかり後悔させるものもある。「あれはやめておいたほうがよさそう」と思わせる、やや控えめな教育係のような存在だ。ヒトヨタケのように食べられるが、一緒にお酒を飲むと中毒を起こすものもある。お酒は控えなさいと言っているかのようである。(次号に続く)



イラガ幼虫 / 触ると電気が走ったような痛みにおそわれる



タラノキ / 新芽はタラノメとして食べられるが枝は棘だらけ



ヒトヨタケ / お酒と一緒に食べるとひどい二日酔いに似た症状がでる

乙 牧 和 宏

きらくやごはいただきます



桜の花があちこちで咲き始めると、街は急に華やかな衣装を着たように明るくになります。街を歩いていると、あんなところにも桜の木があつたのかと、花が咲いて初めて気が付くことがあります。道ゆく人々の顔も、心なしか上を向いているような気がします。

淡いピンクの花びらは、満開になると同時に散りはじめ、風に無数の花びらが舞う様子は、その儚さゆえの美しさだと感じます。物言わぬ植物から人は何を感じ、何を受け取っているのでしょうか。

散歩で訪れた寺院で、桜の幹の根元から、いくつも花が咲いていました。「あー、こんな所から直接花が咲いてるわ。すごいもんなあ」と感慨深げに見ておられた日さん。いかにも年月を経た顔つきのごわごわとした樹皮をこじ開けて、小さな新しい命が私達に声をかけてきたようでした。

(文 田中)

みんなのほっこり日和 ～今日のひとさう

♡ 簡単ティラミス ♡

■材料（約 3 個分の）
市販のマスカルポーネ 250 g
ホイップクリーム 200 g
ココアパウダー
インスタントコーヒー適量
マリービスケット 5 枚程度
蜂蜜または砂糖適量

■作り方

- ①全ての材料を、ボウルにシリコンヘラでなめらかになるまで混ぜる
- ②濃いめのコーヒーにマリービスケットを浸す
- ③透明カップに順に①+②+①+②と、2 層または 4 層に積んでゆく
- ④トップにココアパウダーをフリフリして完成

冷蔵庫 3 時間以上冷やす

技なしで信じられないほど美味しくできるんです。たぶん、ショップにしれっと並べて売れるレベルだと思います。
ハイカロリーですが、ご褒美スイーツは心身共に癒されますね。

（ 自在館ぼたんぼこ スタッフ 広島 眞弓 ）



月の便り

風薫る爽やかな季節となりました。去年植えたハナミズキ。夏の暑さですっかり枯れてしまったと思っていました。春になり、枝から新しい芽が出てきていたのを発見。植物の生命の強さを感じました。今では葉を大きく広げ始めています。ピンクの花は咲いてくれるだろうか、と、わくわくしながら待っています。室内の観葉植物も増えてきました。植物の世話がとても楽しく思うこの頃です。（吹田）

■千本診療所（外来）診療予定表 ☎ 075-461-0636 FAX 075-466-2299

	月	火	水	木	金	土
9時～12時	一般内科 根津幸彦	一般内科 根津幸彦	一般内科 根津幸彦	漢方・一般内科 吉澤泰介	一般内科 青木寧子	一般内科 根津幸彦
16時～19時	一般内科 根津幸彦	休診	休診	漢方・一般内科 吉澤泰介	休診	休診

2025 年 6 月より、外来診療時間・担当医を変更させて頂いています。



■千本診療所（訪問診療） ☎ 075-461-0636 FAX 075-466-2299

	月	火	水	木	金	土
午前	渡邊久美 一般内科	—	池田識道 外科・一般内科	青木寧子 神経内科 一般内科	西村貴美子 一般内科	—

		根津幸彦 一般内科	根津幸彦 一般内科 池田識道 外科・一般内科	青木寧子 神経内科 一般内科	—	—
午後	—					

当院は機能強化型在宅療養支援診療所として届け出済み（支援診 2 第 4 号）です。
上記以外の日につきましても、急変時には 24 時間 365 日対応致します。（緊急ダイヤル有）

■元氣道場（千本診療所2Fリハビリフロア）

	月	火	水	木	金	土
9時～12時	○	○	○	○	○	○

※第 4 土曜日は、11 時 40 分終了となります。

※金曜日の午前は理学療法士による評価がありますので、ご興味のある方はご相談ください。

■訪問看護ステーションまる ☎ 075-461-0634 FAX 075-466-2306

事業所番号：2660290160

	月	火	水	木	金	土
9時～17時	○	○	○	○	○	○

■居宅介護支援事業所まる ☎ 075-461-0764 FAX 075-466-2306

事業所番号：2670200985

	月	火	水	木	金	土
9時～17時	○	○	○	○	○	○

今月の一冊

「総員玉砕せよ！」

水木しげる著 / 講談社文庫

水木しげる、と言えば 妖怪マンガ家として “ゲゲゲの鬼太郎” が代表作ですが、戦記マンガも書いておられます。

太平洋戦争従軍体験をもとにした書き下ろし長編戦記マンガ “総員玉砕せよ” この作品は水木しげる本人が所属した成瀬大隊の辿った運命をもとに、日本から遠く離れたパプアニューギニアのニューブリテン島の守備隊に送り込まれた、ごく普通の下級兵士の日常が描かれています。大した理由もなく毎日のよう

に上官に殴られ、川に落ちてワニに喰われたり、丸太の下敷きになったり、戦闘以外でも常に死を身近に感じながら、なんとかやり過ごす日々。戦況が悪化し圧倒的兵力で迫りくる米軍を前に、「死に場所を得たい」と言う上官の命令に従って守備隊は決死の突撃・玉砕へと追いやられます。守備隊の兵士のうち81 名が運よく生き延びましたが、上層部のメンツのため、将校は理不尽な自決を強いられる展開となります。最後に守備隊は米軍に対し勝算のない突撃を敢行し、全滅。戦争の恐ろしさ、虚しさ、悲惨さを想起こす一冊です。

（ ドライバー、総務部 スタッフ 梅村 重和 ）

びーぶる編集部：吹田美智子 奈須佳世

■浄福寺診療所（眼科）診療予定表 ☎ 075-441-1995 FAX 075-441-9576

「担当医病氣療養のため 2026 年 4 月末頃（予定）まで休診」とお知らせしていましたが、療養の都合により休診期間を 5 月末まで延長させていただきます。

■通所介護 自在館嬉楽家 ☎ 075-441-9510 FAX 075-441-9560
事業所番号：2610200855 （介護予防）地域密着型通所介護

ご利用日（日曜・年末年始休業）

	月	火	水	木	金	土
8時50分～17時50分	○	○	○	○	○	○

事業所所在地

- ◆千本診療所 〒 602-8475 京都市上京区千本通五辻上ル牡丹鉾町 556
- ◆自在館ぼたんぼこ 〒 602-8475 京都市上京区千本通五辻上ル牡丹鉾町 547
- ◆訪問看護ステーションまる
- ◆居宅介護支援事業所まる
- ◆浄福寺診療所（眼科） 〒 602-8482 京都市上京区浄福寺上立売上ル大黒町 686
- ◆通所介護自在館嬉楽家 〒 602-8482 京都市上京区浄福寺上立売上ル大黒町 686

